

まほらいな市民大学の様子

令和8年3月10日（火）

『 市民大学 歌声広場 パート3

～みんなで歌おう 童謡・唱歌・歌謡曲～ 』

演奏者 アンサンブル紅麗葉(くれは)



和楽器（箏）と洋楽器(フルートと鍵盤ハーモニカ、ピアノ、ギター)のそれぞれの音色を生かしつつ、「和と洋の響艶」として親しみやすい音楽活動をしている「アンサンブル紅麗葉」と「市民大学の学生」が、一緒になってなつかしい曲を聴いたり歌ったりして楽しいひとときの歌声広場を創りました。

曲は「さくらジャズ」「春の小川～花のメドレー」「ブルーシャトウ」「明日があるさ」「君といつまでも」「みだれ髪」「越冬つばめ」「なごり雪」「春なのに」「乾杯」「笑ったり転んだり」「ハナミズキ」といった唱歌・歌謡曲・演歌・フォークソング・TVドラマの曲など幅広く演奏し、皆の歌声で会場がたいへん盛り上がりました。また、2台のピアノで童謡・唱歌を2曲重ねて演奏し、その曲名を当てるクイズもありました。

学生からは「生演奏でうたって、すごく気持ちよかった。なつかしい数々の曲を、声を張り上げて目いっぱい歌いました。」「歌声と箏の調べがマッチし、フルートとピアノの音色とともに素敵な演奏の中でしっかり楽しめました。」「曲を聴いているうちに昔の思い出がいくつも呼び起こされ、感極まる場面がありました。」「久しぶりに声を出した気がしました。歌うことは精神衛生上、健康上とてもいいことですね。」「“歌はともだち”本当にそのとおりだと思いました。これから楽しんで声を出していきたいと思います。」といった感想がありました。